

【放デイ】事業者向け	事業所名	くすのきハウス葉清
	アンケート実施期間	令和6年1月1日から令和6年12月31日まで
	配布数	5人

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制 整備	1	利用定員が指導員数等スペースとの関係で適切であるか	5			利用する子どもの状況や活動内容に合わせて、備品の配置を行い、手供達が快適に過ごすことが出来るように対応していきたいです。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			人員配置基準はもちろんですが、活動内容、必要な支援なども考慮して配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4		賃貸のため床度はあるが活動するうえで危険にならないよう配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	5			職員全員が共通理解を持って業務に取り組むことができるように取り組んでいます。職員間のコミュニケーションも大事にしています。
	5	保護者等向け評価委員会活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			保護者へのアンケート配布を行い、結果を元にミーティングを行い、新年度に向けての改善点などや目標などを設定しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4			現在は、行っていません。今後、検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			市から頂く研修の案内を参考に必要な研修に参加させて頂くようにしています。今後は、事業所内でも開催を検討していきたいです。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			職員でミーティングを行い、アセスメントを元で作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			今後、検討していきたいです。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			週ごと、又、月ごとにミーティングを行っています。
適切な支援 の提供	12	活動プログラムが固定されないよう工夫しているか	5			曜日ごとの基本プログラムは固定されているが、プログラム内月ごととは、週ごとに全体の目標設定を行い、取り組んでいます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			全体での課題と活動によっては、個別での課題を設定しています。特に長期休暇は、普段のリズムが崩れないように課題の設定を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			個別活動が必要な場合には、保護者との話し合いも行いながら、作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎日、打ち合わせを行い利用者さんについて活動について確認をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			毎日、振り返りミーティングを行っています。利用者さんについてややりやすさについて、活動について振り返りを行うことで次回に活かせるようにしています。ノートに記録を残しています。
	17	日々の支援に関して正しい記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			振り返りミーティングの内容や職員のミーティング内容を記録して残しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を確認しているか	5			利用者さんによって異なるが、それぞれ少なくとも半年に一度は職員でモニタリングを行っています。
	19	ガイドラインの原則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5			できていると思いますが、必要に応じて見直していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した職員も必ずいし参加しているか	5			基本的には、児童館が参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連携)を適切に行っているか	5			必要に応じて学校と連絡を取り、協力して頂いています。
関係機関 や保護者との 連携	22	医療的ケアが必要な子どもとを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1		現状では、該当なし。
	23	放学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互援助に努めているか	5			利用者さんにもありますが、保護者や相談支援員さんが繋いで下さることで機会を持つことがほとんどです。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	5			現状では、該当なし。今後、ありえると思うので、しっかりと引継ぎなどしていきたいです。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			日程が合えば、研修に参加させて頂いています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			現状、企画としては設けていませんが、土日の外出時などに交流を促す機会はあります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3		日程が合えば、研修に参加させて頂いています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			おにこ通園時に保護者とお話しする機会があります。継続的に通っていくべき内容については、記録簿には記載した上で直接、引き継ぎも行っていきます。
	29	保護者の対応への向上を図る観点から、保護者に対してアポイントルーティング等の支援を行っているか	1	4		現状では、できていません。今後、実施していきたいように職員のスキルアップを目指していきます。
保護者への 説明責任等	30	速急預け、支援の内容、利用費負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		相談に対して適切な回答を自覚を持ってできるように職員一同、努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	3	必要であれば検討していきたいです。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整えるなどにより、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情について職員間で共有し、今後の対策を考えています。対応については、速やかに行うようにしています。
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	35	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報については、十分に気を付けていますが、保護者アンケート結果に十分でないという回答もあったので、見直す必要があります。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			必要であれば、相談員さんにも協力して頂いています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2		地域の井戸端会議に参加させて頂いております。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			必要な内容は、文書で保護者の皆様へお伝えしております。今後は、保護者向マニュアルを作成し配布予定です。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			年に1回の避難訓練を行っています。
非常時等 の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	41	どのような通告や問い合わせ等発生したかについて、組織的に決定し、子どもと保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記述しているか	5			必要であれば保護者に説明をし記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	5			現状では、該当なし。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			事例集作成はもちろんですが、毎日の打ち合わせや振り返りで共有しています。